

第20回C-Bioセミナー

タバコ培養細胞が 栄養飢餓条件下で引き起こす オートファジー

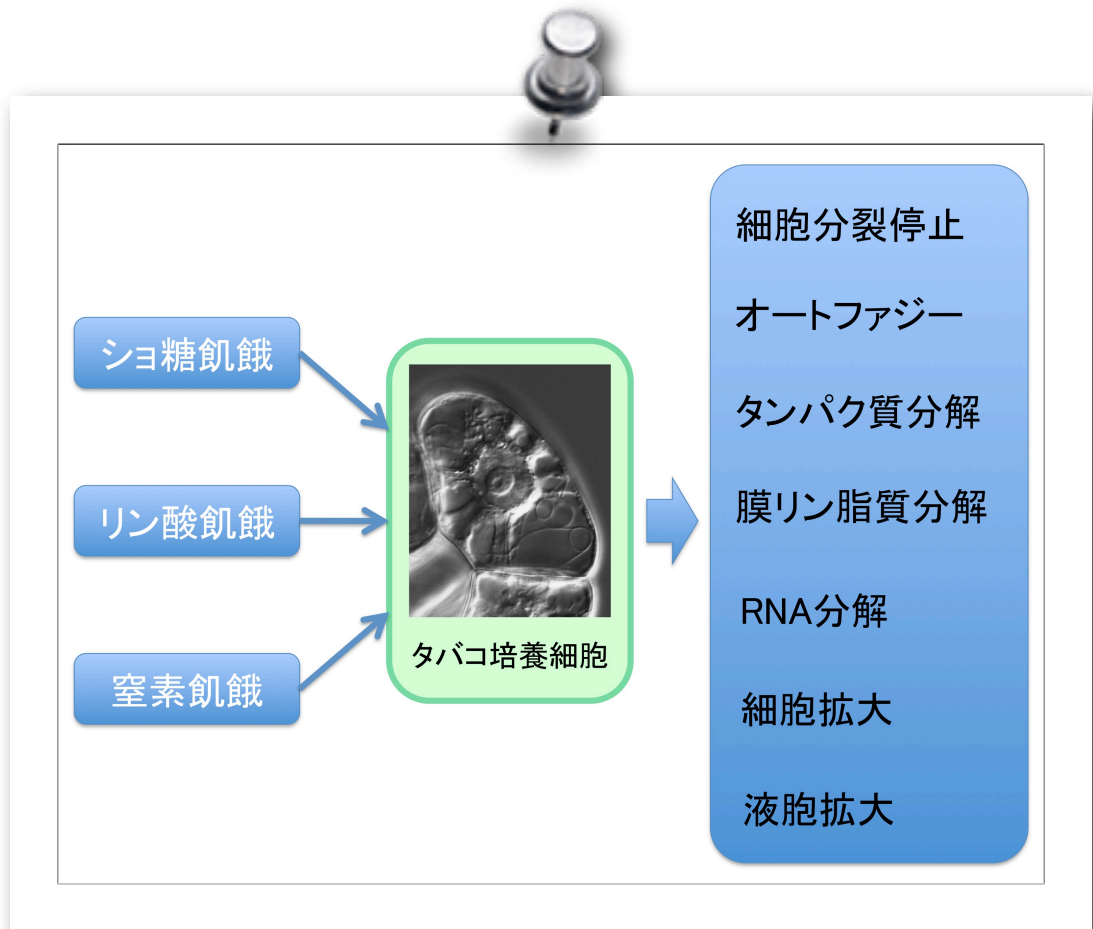
2013年4月26日（金）16：10～17：30
ゲノミクス研究棟 2Fセミナー室

講演者
森安 裕二 教授
(MORIYASU, Yuji)

埼玉大学
大学院理工学研究科
生命科学系専攻
生体制御学コース

シヨ糖を含む栄養培地で培養していたタバコ培養細胞をシヨ糖を欠いた培地に移すと、細胞内タンパク質のダイナミックな分解が誘導されます。この分解には、オートファジーが寄与していると考えられますが、その経路に関しては不明な点が残っています。

第20回目となる今回のC-Bioセミナーでは、森安裕二教授（埼玉大学）にご講演いただきます。森安教授は、タバコの培養細胞を使って植物のオートファジー（自食）に関する研究を精力的に行っています。細胞内タンパク質分解に関する知識を得る良い機会ですので、みなさま奮って御参加ください。



お問い合わせ先：バイオサイエンス教育研究センター 管理室